

田中角栄その巨善と巨悪

水木 楊

プロローグ 1

第一章 峠を越えて

(一) コンプレックスに勝つ方法 6

(二) 武者ぶるい 10

(三) 門前払い 15

(四) 十九歳の社長 19

(五) 死線 23

(六) 出馬 27

第二章 田中社会主義

(一) 初当選 31

(二) 疑獄初体験 33

(三) トップ当選の謎 36

(四) 毛沢東流 40

(五) でかすのが政治 46

(六) 役人もびっくり 50

(七) 三十九歳の大臣 56

(八) 金づくりの手品 63

(九) 義兄弟 67

第三章 天下をねらう

(一) クーデター 73

(二) 幹事長 81

(三) ベストセラー誕生 85

(四) ライバル 92

(五) 「二寸先は闇」 100

(六) 金の渡し方 107

(七) 永田町のカサノバ 115

(八) 絶妙なボール 119

(九) 参議院を押さえよ 124

(十) その手は食わぬ 132

(十一) 決戦 140

第四章 一気呵成

(一) 人気上々 149

(二) キーパーソン 154

(三) 丁々発止 163

(四) ダアアと言ったブレジネフ 174

(五) 狂乱物価 179

(六) ついに退陣 186

第五章 大義消滅

(一) 逮捕 195

(二) 盟友のために 207

(三) 追い詰められて 216

(四) 裏切り 223

エピローグ 235